

エアーマグセルカーづくり2

1月20日（土）、郷土科学館 研修室を会場に「エアーマグセルカーづくり2」が開催されました。はじめにマグネシウム燃料電池の原理を学んだ後、材料や使う工具について確認をしました。

最初に行う作業は、部品をニッパーで切り出し、紙やすりで丁寧にバリを削る作業です。バリが残っていると部品同士がうまく組み合わさらなくなります。子どもたちは小さな部品を紙やすりで一生懸命削っていました。保護者の方々の助けもあり、組付けもうまく進み、無事完成しました。



完成後は、アトリウムに用意したコースで試走させます。燃料電池に食塩水をスポイトで入れ、走らせます。はじめは電極が重なっていたり、接触が悪くて動かない車もありましたが、最終的には全員の車を走らすことができました。「あっ、走った」「動くのは早い」等の声もあり、子供たちは達成感にあふれた顔をしていました。



今回のエアーマグセルカーづくり2は

参加者：小学生11名・保護者8名 計19名

指導者：岩見沢郷土科学館 管理指導員 海野尾泰弘

みなさん、ありがとうございました